

京都市町名，町界変更審議会会議記録

- 1 日時
平成24年9月13日（木）午後3時30分～3時55分
- 2 場所
市役所3階 第1応接室
- 3 議題
洛北第三地区の土地区画整理事業に伴う町界の変更について
- 4 出席者
委員 11名（欠席なし）
幹事 6名（欠席者 木村幹事）
書記 1名（欠席者 石塚書記）
- 5 傍聴
なし
- 6 内容

三宅幹事	開会 自己紹介 連絡事項 委員数の過半数以上の出席数があるため会議が有効に成立していることを報告。併せて，議事を公開し，後日ホームページ等で公開する予定であることを報告。
会長	議事進行
中川幹事	原案説明 町名町界変更資料に基づき，町名町界変更案についての変更区域，変更内容及び変更理由並びに意見要望等について説明。
会長	以上の説明で何か委員さんの方から御質問，御意見はございますか。 質疑応答
瀧浪委員	（意見要望等について）意見は全くなかったとあったが，賛成も反対も一切何もなかったということですか。
中川幹事	地元との協議の経過について説明。 岩倉地域では，この組合施行の洛北第三地区と東側の市施行の洛北

第二地区を施行しており、地元からの要望もあって、平成23年7月に地元説明会を開催させていただいた。そのなかで、本市における土地区画整理事業に伴う町名町界地番の整理についての考え方「京都市土地区画整理地区内における町名町界地番整理要綱」を用いて御説明しました。その後、地元の連合会の方で設置された町名町界検討委員会において検討された結果について、意見交換をさせていただき、提案を参考に案を作成し、今回、案を周知させていただいたところ特に意見はございませんでした。

中 村 委 員 対象地域に地元住民が何名おられるのかということと、町界を変更した場合、通学する小学校が変わるのかどうか（児童に関係があるかどうか）実態をお願いします。

中 川 幹 事 洛北第三地区の世帯数377世帯（24年4月末現在）で約1100名の方がお住まいです。

この地区は32haございます。しかし、住居を主とする地域の標準的な町の区域は3haでございますが、この単位で町界を区切った場合、町の数も大変多くなり、周辺にも飛び地が多くなるという議論をさせていただいています。

通学区域につきましては、教育委員会が所管しておりますが、町名、町界の変更において通学区域が変更されることはない聞いております。今回の町名、町界の変更にも併せても見直しは考えていないということを確認させていただいております。

今回、町界変更される対象地域（町界変更により町名が変更になる区域）に小学生が1名いると聞いていますが、この方は、個別の事情により岩倉南小学校に通っておられ、今回の町名、町界の変更によって、転校等は伴わないと聞いております。

中 村 委 員 校区はどうなるのか。

生 田 委 員 通学区域は変わりません。

中 村 委 員 子供がいる世帯は現実に少なそうですが、地域の要望は全くなかったということですね。

中 川 幹 事 町界変更される対象地域はもともと農地でした。現在、戸建てが4戸、マンションが3棟建っておりますが、（町は、静海市原町ですが）自治会活動は岩倉の方に参加しておられ、岩倉への編入を地元の方から求められたということでございます。

生 田 委 員 町界変更される対象地域の通学区域は市原野小学校であり、従前と変わらないということになります。

距離的には、岩倉南小学校の方が近くなりますが、これまでの取扱

- いが、町界変更があっても通学区域を変更しないというのが原則にあり、特に住民、地域の方から通学区域まで変えてほしいという要望はありません。
- 中野委員 改めて整理させていただくと、この町界変更される対象地域の通学区域は市原野小学校、自治会の活動としても市原野学区ということですか。
- 中川幹事 自治会の活動としては岩倉南学区となります。
- 中野委員 静市市原町の名前だけでも岩倉の方の自治会に参加し、町内会の役員をだされているということですか。
- 中川幹事 岩倉の方での活動に参加されています。
- 中野委員 逆に市原野学区からは、この地域は特に対象とされていないということですか。
- 中川幹事 もともとは静市市原町に入っておりましたが、区画整理の着手前は、農地がほとんどで、人も住んでおられません。今回、区画整理で道路等を作り、宅地も整備され、現在家が建っています。
- 区画整理事業中に住まれた方が、岩倉の方の自治会活動に参加しておられるという状況です。
- 中野委員 市原野学区の方もそれほど認識されてなかったのですが、地理的な部分もあって今現在、岩倉南学区の活動に参加されているということですね。
- 中川幹事 今回、周知ビラで意見募集を行う前にも、静市市原町の連合会の会長さん及び岩倉南の連合会の会長さんにもお話をさせていただきビラを撒かせていただきましたが、その結果意見がなかったということでございます。
- 中野委員 意見がないというのは、併せて問い合わせ等も含めて一切なかったということですか。
- 中川幹事 今回、意見のある方は郵送で意見を送ってくださいということで意見募集していますが、基本的に、事前に地元と話し合い、異論がないと我々は理解しています。
- 中野委員 チラシを投函されただけで、改めて7月以降、地元の方に対して説明会はされてないのですか。
- 中川幹事 事前の段階での説明会はさせていただきましたが、案に対して地元説明会はやっておりません。
- 中野委員 それは、要望がなかったからなのか、いつもされていないのですか。
- 中川幹事 前回、二条駅地区区画整理では要望に基づいて説明会をさせていただきましたが、今回については、説明会はしておりません。従前と同

中 野 委 員	じやり方をしています。
中 野 委 員	投函されてから特に問い合わせもなかったし、説明会を開いてくださいというリクエストもなかったということですか。
中 川 幹 事	そういうことです。要望があった段階で説明会をさせていただいています。
中 野 委 員	最後に、編入されることを要望しているという文言がありますけれども、それはそういった思いを持たれた方がグループを作られて要望をされに来たのですか。
中 川 幹 事	自治会の方からそういう要望を受け付けました。
中 野 委 員	自治会というのは町内会ですか。
中 川 幹 事	町内会です。
中 村 委 員	通学する小学校と参加する自治会が異なる現状は、子供にとっても合わせてあげるべきだと思う。ここで議論することではないので、今後の課題として教育委員会等の関係機関で協議していく必要があると思う。
中 川 幹 事	おっしゃるとおり町界と通学区域は地元にとって関心のあることです。例えば、二条駅地区の場合、町界を定めるにあたっては通学区域も事前にお聞きし、町界の区域変更を通学区域に合わせることでできました。この地区については、(町界の区域変更を通学区域に合わせるという) 実態に合わせる事ができず、自治会活動と通学区域の問題については課題があると思います。幡枝町は非常に大きく自治会活動もしにくいと聞いております。自治会活動の大きさについては自治会の方で細分をして自治会活動もしやすいようなかたちで進めていきたいという話をお聞きしております。
中 村 委 員	是非、課題として取り上げていただきたい。
会 長	採決 議案に賛成の方は挙手してください。
	[全委員挙手]
	全員の賛成ということでございますので、洛北第三地区土地区画整理事業に伴う町界の変更につきましては、本審議会として原案どおり、市長に答申することを決定させていただきます。
	審議は、以上でございます。
	本日はありがとうございました。